

## 泌尿器科

### 前立腺肥大症

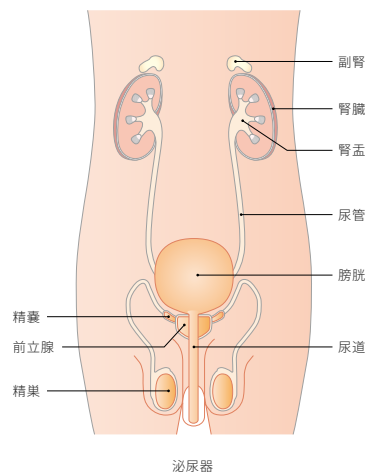
前立腺が肥大して膀胱からの排尿が妨げられる症状です。一度に出る尿の量が減るのでトイレに行く回数が増え、残尿感などの症状が出ます。

### 尿路結石

尿の中にある成分が、なんらかの原因で結晶となり、石のように固まってしまう病気です。激しい痛み・血尿・排石（尿に石が混ざること）が典型的な症状です。

### 膀胱腫瘍（膀胱がん）

膀胱の内側（尿路上皮）にがんが増殖することによって引き起こされます。大部分（90%以上）は尿路上皮がんという種類ですが、まれに扁平上皮がんや腺がんの場合もあります。症状として主なものは、血尿、排尿時の痛みなどです。

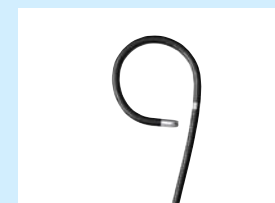


## 泌尿器用スコープ

泌尿器用スコープは、尿道から膀胱、さらに尿管から腎臓を診るために用います。オリンパスは、ビデオスコープとファイバースコープの両方を用意しています。ビデオスコープは高性能イメージャによる高解像度画像や、NBI観察にも対応しています。また、膀胱頸部の観察を容易にするためUp側、Down側ともに275度の湾曲角を実現しています。



リコウス泌尿器用ビデオスコープ



柔軟な湾曲性能



シングルユース泌尿器用ビデオスコープ

※一部の国でシングルユース泌尿器用ビデオスコープ\*も販売しています

## レゼクトスコープ（切除鏡）

尿道および膀胱を観察・治療する硬性鏡です。外尿道口から挿入し、高周波電流で病変を切除するために用います。



レゼクトスコープ

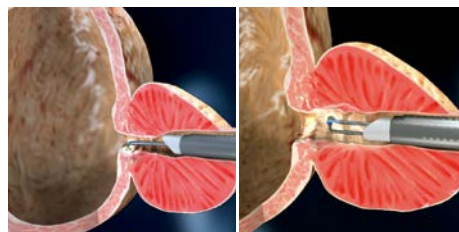
泌尿器科

前立腺肥大症、膀胱腫瘍（膀胱がん）に対する治療方法

経尿道的切除術

(TUR: Transurethral Resection)

尿道からレゼクトスコープを挿入し、手元のハンドルでループ型の電極を操作して、肥大した前立腺や膀胱腫瘍を電気メスで切除する手技です。オリンパスでは、安定した切れ味の高い切除のために、電解質溶液を介して電極全周を放電させて切除する「TURis」と呼ばれる手技に対応しています。



経尿道的にレゼクトスコープを膀胱頸部付近に挿入し、前立腺肥大部を切除

使用される主な治療機器

高周波焼灼電源装置

内視鏡用処置具に接続して高周波電流を発生させることで、病変部の切開や凝固を行うための機器です。



高周波焼灼電源装置



レゼクトスコープと組み合わせたTURis専用電極

前立腺肥大症 に対する治療方法

非切除デバイスによる治療

経尿道的に前立腺部に3本のナイチノール製ワイヤのデバイスを留置し、5~7日間かけて膀胱頸部と前立腺尿道の形を整えることで尿の流れを確保する「iTind\*」という低侵襲治療デバイスを展開しています。診療所やクリニックでの日帰り治療が可能であり、患者さんにとっては永久留置物がないことが特長です。



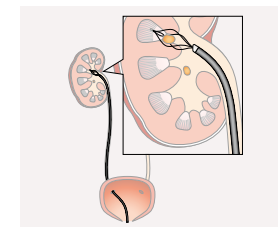
前立腺肥大症 低侵襲治療デバイス\*

尿路結石 に対する治療方法

経尿道的尿路結石破碎術

(TUL: Transurethral Lithotripsy)

尿路に内視鏡を通して膀胱や尿管、腎臓の結石をレーザーや超音波エネルギーなどで碎石します。破碎された結石は、自然に排出されるか、尿管シースやバスケット鉗子を用いて体外に取り出します。



バスケット鉗子で結石を取り除く様子

使用される主な治療機器

ツリウムファイバーレーザー装置

主に尿路（腎臓、尿管、膀胱、尿道）に発生した結石をレーザー装置によって細かく破碎して体外に排出するため用いられる、ツリウムファイバーレーザー技術を利用した製品です。軟組織の切除にも使用されます。碎石性能の向上により、手術時間の短縮に貢献するほか、前立腺などの軟組織の治療にも使用できるため、本装置によりさまざまな処置方法を提供することができます。また、装置の小型化の実現により省スペース化や手術室間の移動の効率化にも貢献します。



ツリウムファイバーレーザー装置

\*2026年3月末時点で医薬品医療機器等法未承認品です